CyberArk Defender (CAU201 Japanese Version)

| 1. ユーザーは特定のCyberArkインターフェイス(PVWAやPACLIなど)を使用することになります。 |
|---|
| A. TRUE |
| B. FALSE |
| Answer(s): A |
| 2. エンド ユーザーがリモート マシンに透過的にログインできるが、パスワードを表示またはコピーできないのは、安全なメンバーのアクセス許可のどの組み合わせですか? |
| A. アカウントを使用する |
| B. アカウントの使用、アカウントの一覧表示 |
| C. アカウントの使用、アカウントの取得、アカウントの一覧表示 |
| D. アカウントの一覧表示、アカウントの取得 |
| Answer(s): D |
| 3. 組織には、ユーザーが「パスワードをチェックアウト」し、PSMを介して同じアカウントを 持つターゲットに接続できるようにする必要があります。 |

B. チェックイン/チェックアウトの排他的アクセスを強制する=アクティブ;セッションアクティビティの 記録と保存=非アクティブ

A. チェックイン/チェックアウトの排他的アクセスを強制する=非アクティブ。セッションアクティビテ

ィの記録と保存=アクティブ

| C. チェックイン/チェックアウトの排他的アクセスを強制する=非アクティブ。特権セッションの監視と分離が必要=非アクティブ |
|---|
| D. チェックイン/チェックアウトの排他的アクセスを強制する=アクティブ;特権セッションの監視と分離が必要=アクティブ |
| Answer(s): A |
| 4. 金庫が1日の特定の時間にアクセスできるように設定されていると仮定すると、Vault管理者は それらの時間外でもその金庫にアクセスできます。 |
| A. TRUE |
| B. FALSE |
| Answer(s): B |
| 5. 自動オンボーディングルールを管理するには、CyberArkユーザーはどのグループのメンバー である必要がありますか? |
| A. 管理者 |
| B. 監査人 |
| C. CPMユーザー |
| D. Vault管理者 |
| Answer(s): D |
| 6. グループに安全なデュアルコントロールリクエストの「アカウントリクエストの承認」権限が付与されている場合、 |
| A. そのグループの任意の1人 |

B. そのアクセスはグループに付与できません

| C. マスターポリシーで指定された人数 |
|--|
| D. そのグループのすべての人 |
| Answer(s): C |
| 7. 1人のユーザーが所定の時間アカウントをチェックアウトするには、どのマスターポリシー設 定をアクティブにする必要がありますか? |
| A. ワンタイムパスワードアクセスを強制する |
| B. 二重制御パスワードアクセスの承認が必要 |
| C. チェックイン/チェックアウトの排他的アクセスを強制する |
| D. チェックイン/チェックアウトの排他的アクセスを強制&ワンタイムパスワードアクセスを強制 |
| Answer(s): C |
| 8. どのパラメータが、CPMが変更が必要な期限切れ間近のパスワードを検索する頻度を制御し ます。 |
| A. 間隔 |
| B. この状況では、CPMはパスワードを変更しません |
| C. ImmediateInterval |
| D. HeadStartInterval |
| Answer(s): C |
| 9. これらのアカウントのオンボーディング方法のうち、プロアクティブと見なされるものはどれ ですか? |
| A. アカウント プロビジョニング ソフトウェアと Rest API の統合 |

| B. DNAスキャン |
|--|
| C. PTAによるアカウントの検出 |
| D. アカウントの発見 |
| Answer(s): C |
| 10. オンボーディング ルールを作成する場合、それは に実行されます。 |
| A. 「保留中のアカウント リスト内のすべてのアカウント」と「発見プロセスによって発見された将来のアカウント」の両方 |
| B. 保留中のアカウント リスト内のすべてのアカウント |
| C. 発見プロセスによって発見された将来のアカウント |
| Answer(s): C |
| 11. 検出されたが、自動化されたオンボーディングルールによってVaultに追加できないアカウントに関して正しい説明はどれですか。 |
| A. 保留中のアカウントリストに追加され、確認して手動でアップロードできます。 |
| B. パスワードボールトにオンボーディングすることはできません。 |
| C. これらはディスカバリープロセスの一部ではありません。 |
| D. サードパーティのツールを使用してアップロードする必要があります。 |
| Answer(s): C |
| 12. ユーザーがボールトにログインできる時間帯を制御することができます。 |
| A. TRUE |

Answer(s): A

13. エンドユーザーがパスワードを使用する必要があるCyberArkの共有アカウントのセットを保護するように求められました。アカウントの所有者は、いつでも誰がアカウントを使用していたかを追跡できるようにしたいと考えています。

- A. マスターポリシーで適切なプラットフォームのワンタイムパスワードを構成します。
- B. 適切な金庫にオブジェクトレベルのアクセス制御を構成します。
- C. 適切な金庫で共有アカウントモードを構成します。
- D. マスターポリシーで適切なプラットフォームのワンタイムパスワードと排他的アクセスの両方を構成します。

Answer(s): B

14. 管理されていないクレデンシャルが見つかったときにPTA内で自動応答「保留に追加」を有効にするには、PasswordManager_pendingセーフのためにPTAUserが必要とする最小のアクセス許可は何ですか?

- A. アカウントの追加(更新プロパティを含む)、アカウントコンテンツの更新、アカウントプロパティの更新、監査の表示
- B. アカウントの一覧表示、アカウントの追加(更新プロパティを含む)、アカウントの削除、安全な管理
- C. アカウントの表示、アカウントコンテンツの更新、アカウントプロパティの更新、確認なしでセーフにアクセス、セーフの管理、監査の表示
- D. アカウントの一覧表示、セーフメンバーの表示、アカウントの追加(更新プロパティを含む)、アカウントコンテンツの更新、アカウントプロパティの更新

Answer(s): D

| みを付与できます。 |
|---|
| A. TRUE |
| B. FALSE |
| Answer(s): B |
| 16. 時刻、または[b] reconcile [/ b]プロセスが発生する曜日を制限することができます。 |
| A. TRUE |
| B. FALSE |
| Answer(s): A |
| 17. ターゲットWindowsサーバーのPSM記録を有効にする場合、次の文のどれが当てはまりませんか? (該当するものをすべて選択してください) |
| A. ターゲットサーバーでRDPを有効にする必要があります |
| B. PSMConnectはターゲットサーバーのローカルユーザーとして追加する必要があります |
| C. マスターポリシーでPSMを有効にする必要があります(直接または例外を介して) |
| D. PSMソフトウェアはターゲットサーバー上でインステートになっている必要があります |
| Answer(s): C,D |
| 18. Vault のテープ バックアップを作成するために使用できるコンポーネントは次のうちどれ? |
| A. 複製 |
| |

B. 災害復旧

15. ボールトに対する管理者権限を持つユーザーは、自分自身が持っている他のユーザー権限の

| C. 高可用性 | |
|-------------------------|--|
| D. 分散保管庫 | |
| Answer(s): A | |
| _ | ccess Managementソリューションは、UNIX Via SSHKeysと呼ばれるSSHキー のすぐに使用可能なターゲットプラットフォームを提供します。 |
| A. CyberArkは秘 | 密鍵と公開鍵の両方を保存し、どちらの鍵でもターゲットシステムを更新できます。 |
| B. CyberArkは公 | 開鍵をVaultに保存し、ターゲットシステムの秘密鍵を更新します。 |
| C. CyberArkは公 作成します。 | 開鍵または秘密鍵を保存せず、代わりに調整アカウントを使用してオンデマンドで鍵を |
| D. CyberArkは秘 | 密鍵をVaultに保存し、ターゲットシステムの公開鍵を更新します。 |
| Answer(s): D | |
| | 見起動することなく、ボールトのデバッグレベルを変更するために使用できるユ 該当するものをすべて選択。 |
| A. PAR Agent | |
| B. PrivateArk Se | rver Central Administration |
| C. Edit DBParm. | ini in a text editor. |
| Answer(s): A,B | |
| | |